

iCon SMR 気化装置 Model FE-500RD-0V-TR2-SS

SMR model FE-500RD-0V-TR2-SS は精密なCDV, エッチング, 剥離, 洗浄およびドライプロセス用に開発されたコンパクトで安定したベーパー装置です。SMRは流量, 温度, 圧力をコントロールしマスフローコントローラー設定値通りにベーパーを供給します。iConが特許を取得している自己計量式のリザーバー技術はプロセスに100%供給できるようにリアルタイムで補充します。オプションのSMR Master Control Unit (MCU) を使用すればSMR 気化装置は均一なベーパーを高再現性と段階的な反応で供給できます。

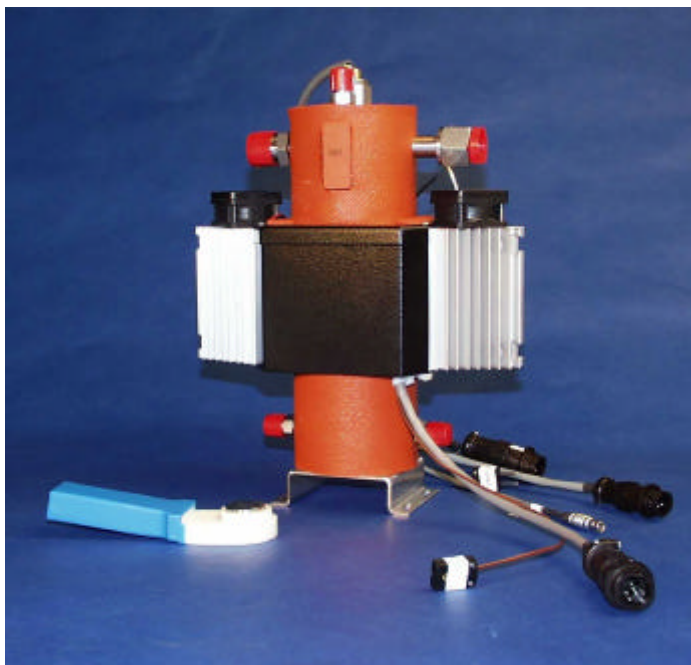
アプリケーション

FE-500RD-0V-TR2-SS はプロセスにベーパーが100%供給できるように設定されています。アイドル時間の延長はプロセス前の安定に必要とされ、アイドルモードでの操作は希望通りの反応が得られます。

SMR気化装置は76mm径の容器に500mlの容量を確保し0-1000torr バラトロントランスデューサー, 2箇所のオンボード温度インターフェース, バルブとMFCとの組合せで運転します。

SMRの特徴

- 高純度SUS 316L による構成
- 絶え間ない薬液補充で運転を中断させません
- 液体/ベーパーゾーンの温度インターフェース
- 温度センサ付き気化装置は取外し可能
- 上部空間用オンボード圧力センサ
- コネクタ付き導線
- バルブ (4ヶまで) 供給可能
- 過圧カバーストディスク (オプション)



使用方法

SMRは液体を気化し一定量をプロセスへ高再現性で安定供給します。気化供給量は様々なレンジで設定可能です。圧力フィードバックコントロールで内部の気化装置への入力を調整することで、ベーパーの供給量と圧力をMFCへ最適な状態で運びます。SMRの圧力を可能な限り低く設定することでMFCとの差圧が最低となり、流量が決定します。SMRの圧力フィードバックコントロールはMFCを通過するベーパー流量によって圧力を変更します。

パラメータは希望の液温と圧力による気化薬品の圧力を認知しなければなりません。

自己計量自動液体供給装置SMRは最適な運転を行うために液体入口とベーパー出口に絶縁バルブを設置する必要があります。SMRへの液体供給圧力は最低 10 psiでSMRのヘッド部の運転圧力より高く設定してください。リアルタイムで供給量と同量分を補充しているので、リザーバーには一定の流量が確保されており常にベーパーをプロセスへ供給できます。液温は圧力下での沸点で設定されます。最大の気化効果を得るには状位を変更し影響させます。SMRのヘッド部において最適な濃度にするには上部空間の温度を液温より最低10℃高く設定します。

SMR-FE-500RD-0V-TR2-D
H₂O at 120 Torr SMR Pressure

